



会報〈やまたん〉

令8年(2026年)

3月号

令和8年3月1日発行

発行者 白崎哲史

我孫子市つくし野1-16-10

会報部 編集者

村越 百々代



十国峠ケーブルカー山頂駅 富士山をバックに



3月の総会・定例会は、3月8日(日)

@アビスタ (ミニホール)

受付 : 13:00 ~

総会 : 13:30 ~ 15:30

定例会 : 15:40 ~ 17:00

会費、労山基金及び新人歓迎山行参加費受付(総会前13:00~)

- ◆ 次年度会費 : 9千円 (会友5千円)
- ◆ 労山基金 : 2千円 + 増加口数 × 1千円
- ◆ 新人歓迎山行参加費 : 7千円 (参加者のみ)

定例山行計画

ご案内



(仮) 定例山行計画		三轟 (みかも) 山 (青竜ヶ岳) (229m)		リーダー: 大平 グレード: 1A
月 日	2026年 3月 25日(水) 日帰り			
山 域	栃 木 県	日の出日の入りなど	日の出 5:40	日没 18:00
目 的	早春の花々、カタクリ群生などを楽しむ			
費 用	約 4,000 円	交通機関	マイカー便乗	
行 程	<p>我孫子駅前郵便局 5:45→柏 IC→佐野 SA スマート IC→みかも山公園西口駐車場 7:30 頃 ⇒青竜ヶ岳 (229m) ⇒三轟の関跡⇒山頂広場⇒中岳 (210m) ⇒カタクリの園⇒野草の園 ⇒東口⇒西口駐車場 13:00 頃→佐野 SA スマート IC→柏 IC→我孫子駅前 15:00 頃</p> <p>参加者からカーナビ、ETC 搭載のマイカー所有者を募り便乗して行動します。 マイカー利用山行規定を適用します。 ＜歩行時間：約 10 km、5 時間半（休憩、昼食含む）＞</p>			
個人装備	日帰りハイキング装備			
メ モ	<p>万葉集にも詠まれた、みかも山は栃木百名山、新花の百名山で 150 万本のカタクリの大群生で有名です。アズマイチゲ、チゴユリ、福寿草、馬酔木、こぶし、椿、サクラも咲いています。</p> <p>この時期、「早春の花まつり」開催中で賑わいます。 詳細は「みかも山公園ハイキングマップ」を検索してください。</p> <p>※ 雨天中止です</p>			

(仮) 定例山行計画		大山三峰山 (935m)		リーダー:田嶋 グレード:2A
月 日	2026年 3月 28日(土) 日帰り			
山 域	丹沢	日の出日の入りなど	5:36 / 18:02	
目 的	スリルのある山を歩きミツマタを楽しむ			
費 用	約 3600円	交通機関	JR, 小田急、バス	
行 程	我孫子 5:31→北千住 5:52/56→代々木上原 6:32/36→本厚木 7:24/バス 7:40→ 煤ヶ谷 8:12⇒物見峠分岐⇒出ノ神⇒三峰山⇒不動尻⇒山ノ神隧道⇒広沢寺温泉入口 15:46→ 本厚木→代々木上原→我孫子 ＜登り 1137m、下り 1181m、 歩行時間： 約 6 時間＞			
個人装備	日帰り装備一式			
メ モ	鎖場や痩せ尾根が何カ所もあるので気をつけて歩きます。 広沢寺温泉入口からのバス 14:16→14:44 本厚木着、 15:46→16:16、 16:16→16:46 隧道を通るのでヘッドランプ必携をお願いします。			

(仮) 定例実技計画		山食研究		リーダー:小山 グレード:初心者向け
月 日	令和 8 年 5 月 10 日(日)	日帰り	雨天中止	
場 所	ふれあいキャンプ場 (五本松公園)			
目 的	1) シーズン前のテント設営とテント撤収の復習 2) モーリアンヒートパックの検証実験をして話し合う 3) 紙薪を作り燃やして火力や燃焼時間を検証する			
費 用	約 800円	交通機関	各自の車での乗合か交通機関利用	
予 定	10:30 現地集合 15:30 解散 ・テント設営・撤収の復習 テント見学 ・モーリアンヒートパックの検証実験 ・食事 ・紙薪の検証実験 (各自が事前に作ってきた紙薪を燃やして火力や燃焼時間を検証します)			
個人装備	・昼食、飲み物 試食用に小皿とカップ+箸、スプーン、フォーク			
メ モ	・会員の持つ各社のテントが揃います。説明を受けたり比べたり中に入ったりできます ・ひさこテントの設営も実演します ・モーリアンヒートパックで温めた食事を試食します ・焚き火台をお持ちの方、ご協力ください ・個人テントの持ち込み協力してくださる方は◎を付けてください			

定例山行報告

定例山行報告		千葉県連ハイキング		リーダー:小島洋子 グレード: 1A
		船塚山【152m】 船塚神社		
月 日	2026年 1月31日(土) 日帰り			
山 域	房総	日の出日の入り など	6:40 17:05	
目 的	千葉県連の親睦			
費 用	約 3,300円(反省会費用は含めない)お出かけパス 2,720円	交通機関	JR	
行 程	我孫子→新松戸→南船橋→蘇我→木更津→馬来田 8:49 馬来田 9:00⇒泉福山・善雄寺 9:30⇒羽尾神社 9:45 船塚山山頂(11:00~12:00) 昼食 ⇒殿の下井戸 12:40⇒富来田公民館⇒馬来田 14:15→木更津→千葉→我孫子 ＜歩行時間: 5時間20分休憩時間を含む＞			
ルート 状 況	馬来田駅から船塚山まで馬来田駅に戻る			
参加者	小島(L) 外崎(SL) 高橋 石塚 北田 佐藤清 飯塚(やまなみ) 大賀(写真) 西出 男 2名、女 7名 計 9名			
メ モ	千葉県連41名参加 ・久留里線の初めて乗る方が多数でのんびりとローカル線を味わいました、 久留里線までは、乗り換えが4回あり、電車が予定どおりに着くことが出来るか危惧していましたが、参加者全員が集まる事が出来ました。 ・船塚山山頂より富士山が見えました。 ・ロウバイも満開で微かにいい香りがただよいました。 ・桜の木がちらちらとさいっていました。 ・殿の下井戸ではおいしい水が流れていました。			





久留里線



ロウバイ



船塚山眺望方位略図



駅舎をバックに

定例山行報告		岩戸山(734m)・玄岳 (799.2m)		リーダー: 齊田記代美 グレード: 1A
月 日	2026 年 2 月 5 日(木)~6 日(金) 1 泊 保養所泊			
山 域	伊豆	日の出日の入りなど	日の出 6 : 45 / 日の入り 17 : 10	
目 的	山頂からの展望を楽しむ			
費 用	約 約 15,000 円	交通機関	電車・マイカー・レンタカー ケーブルカー	
行 程	1 日 目	我孫子 6 : 13 → 柏 → 6 : 45 上野 6 : 53 → 8 : 59 熱海駅 9 : 10 → (車) → 10 : 10 十国峠駅 → (ケーブルカー) → 10 : 30 十国峠山頂駅 ⇒ 12 : 00 岩戸山 13 : 00 ⇒ 姫の沢公園 ⇒ 15 : 00 十国峠駅 → (車) → 伊豆スカイライン → 16 : 50 伊東保養所 (泊) ＜歩行時間 : 3 : 00 ＞		
	2 日 目	伊東保養所 9 : 00 → (車) → 10 : 10 伊豆スカイライン西丹那駐車場 10 : 25 ⇒ 玄岳 ⇒ 11 : 45 氷ヶ池 12 : 10 ⇒ 12 : 50 玄岳展望台 ⇒ 12 : 55 伊豆スカイライン西丹那駐車場 13 : 05 → 13 : 30 熱海駅 14 : 00 解散 ＜歩行時間 : 2 : 30 ＞ (電車 : 熱海 14 : 50 → 16 : 29 品川 16 : 35 → 17 : 21 柏 → 17 : 26 我孫子)		
ル ー ト 状 況	1 日 目 : 道標はしっかりしていて道迷いはない 姫の沢公園は広大でいろいろなルートがある 2 日 目 : 短時間だが急登、急下降があり滑りやすく距離の割には時間がかかる ボランティアの方が登山道を整備している			
参 加 者	L 齊田記代美 SL 室崎宏治・高橋芳恵 (やまなみ) 記録 大平太計夫 会計 石塚あさ子 装備 郷田進 カメラ 矢野朝水 救急 小島洋子 男 4 名、女 4 名 計 8 名			
メ モ	十国峠駐車場は広く、トイレ完備, ケーブルカー15分間隔 8名以上団体割引 二山共に好天に恵まれ、展望がよく周囲 360 度の眺望を楽しめた 富士山を裾野から展望でき、大きな富士山は圧巻であった			



岩戸山 山頂への道



岩戸山 山頂にて



玄岳登山口Pにて



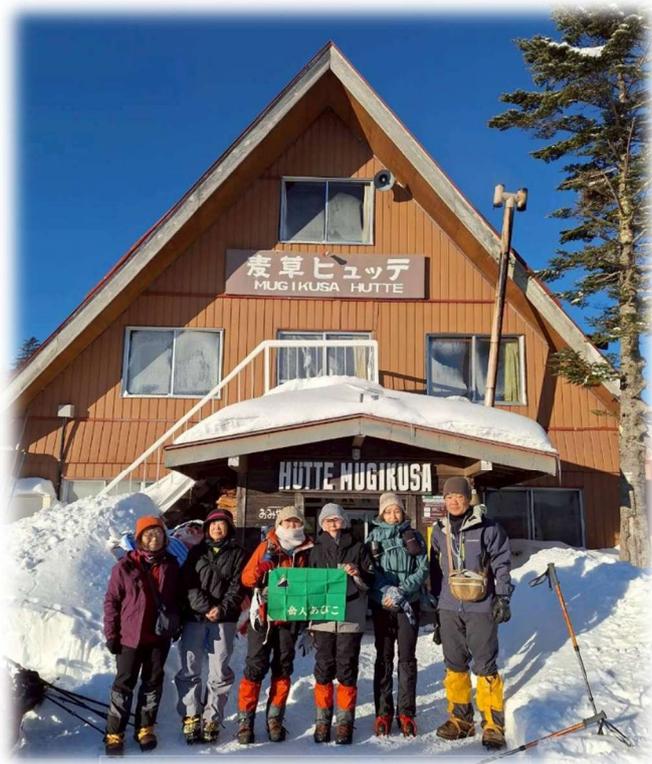
2026 02 06

眼下に見える氷ヶ池を目指す

定例山行計画		北八ヶ岳 (茶白山～縹枯山) (2384m～2403m)		リーダー	村越
				グレード	2B
月 日	2026 年 2 月 13 日 (金) ～ 14 日 (土) 山小屋泊				
山 域	八ヶ岳	日の出日の入りなど	日の出 6:30 日の入り 17:19		
目 的	雪の八ヶ岳を歩く				
費 用	約 30,000 円 (ジパング利用)	交通機関	JR・タクシー・ロープウェイ・バス		
行 程	9 日	我孫子 5:31→日暮里 6:01/6:10→新宿 6:40/7:00 (あずさ 1 号) →茅野 9:07 タクシー 北八ヶ岳ロープウェイ山麓駅→山頂駅 11:30⇒五辻あずまや 12:30⇒出会いの辻⇒大石峠 14:13⇒麦草ヒュッテ 14:30/15:05⇒白駒池 15:40 16:37 麦草ヒュッテ(泊) ＜歩行時間：4 時間 ＞			
	10 日	朝食 6:30⇒麦草ヒュッテ 7:45⇒大石峠 8:15⇒茶白山山頂、展望台 9:38/45⇒縹枯山展望台 10:30⇒縹枯山山頂 11:00⇒雨池峠 11:35⇒山頂駅 12:00/20→ロープウェイ山麓駅昼食、 買い物、歓談 ロープウェイ山麓駅 14:55 バス→茅野駅 15:52/16:20(あずさ 44 号) →新宿 →日暮里→我孫子 19:44 ＜歩行時間：3 時間 30 分 ＞			
ル ー ト 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・雪は多かったが、トレース、案内表示ともにあり、迷うことはなかった。 トレースをちょっと外れるとズボッと穴が開いて片足が落ちてしまうこともあったので、注意しながら歩いた。 ・茶白山、縹枯山のコースでは急登、急降もあったが、ゆっくりと歩いた。 				
参 加 者	L 村越、 SL・会計石塚、 写真北角、 会計・救急山田、 やまなみ郷田、 記録・旗鈴木真 (男性 1 人、女性 5 人 計 6 人)				
メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・二日間とも穏やかで素晴らしい天気恵まれ、八ヶ岳ブルーと雪山の素晴らしさ、アイゼンを着けてサクサクと雪道を歩く楽しさを味わうことができました。 ・雪山の歩き方を学びながら、初参加の方もゆっくりと疲れることなく歩き通すことができました。経験者もゆっくりと楽しみながら雪山を歩くことができました。 				

天気に恵まれ、八ヶ岳ブルーを満喫





麦草ヒュッテの前で
お世話になりました！



全面結氷の白駒池
湖面にハート形？



オトギリ平



ふかふかの雪の上
サクサクと歩く



遥かに見える北アルプス

運営委員会・山行部会議議事録

令和6年度 運営委員会(12回) 議事録

令和8年02月15日(日)

1. 行事予定 (令和8年3月～令和8年5月) (巻末に掲載)

2. 各部より

《会長》 *随分、席が埋まってたくさんのご参加ありがとうございます。議題がたくさんあり時間も限られているので本日は宜しくお願い致します。

*総会資料説明 組織図について人員配置の検討等。

《副会長》 *午前中に入会希望者と面談してみて岳人あびこもそれなりの会になりこれからが楽しみ。

《総務部》 *2名の入会希望者と面談、入会説明をしました。

*総会の役割分担決定(議長、書記) *活動報告等総会の資料説明

*「2025年を振り返って」グループ討議内容はやまたん3月号に掲載予定。

《山行部》 *山行実績、計画について総会資料説明

《会計部》 *予算案等会計資料説明

《装備部》 *装備品リストの総会資料説明

《会報部》 *やまたん、やまなみ、ホームページに関して総会資料説明

《県連》 *労山・県連活動について総会資料説明

3. その他 *Google アカウントのサポートを始める予定について、説明があった。(白崎さん)

*緊急連絡先情報の登録についての説明があった。(白崎さん)

3月定例集会所	藤家さん	やまたん原稿 締切り・担当	3月号	2月25日(水) 村越さん
			4月号	3月25日(水) 小山さん

北田、矢野裕、室崎、白崎、矢野貞、佐藤清、武内、大畠、秋山、千葉、田嶋、小林、土田、一氏、中村八、藤家、中村育、松下、高橋芳、郷田、齊田、外崎、鈴木忠、飯塚、大賀
(運営委員25名)

30期 第12回山行部会議事録

2026/2/15（日）15:00～

1、山行部より

山行計画書（登山届）は、他人（ひと）に見せることを意識して下さい。

だれに？ 参加者の家族が、何という山に、いつ、どういうルートで、だれと、どんな装備で登山するのか、予定通り帰宅しなくて連絡がつかない場合は、どこに問い合わせればいいのか、がわかるように。

登山届を提出することで、もしもの時、警察は速やかに捜索救助体制をとれます。登山中にケガをして労山基金に交付申請する際は、山行計画書のコピーが必要です。山行部に提出された山行計画書は、間違いや記入漏れ、安全&事故対策を確認して『受理日』をいれて1年保管します。

今年も山行計画書は、提出の確認漏れを防ぐために

佐藤清宏（Yメール）

と 岳人あびこ山行部（Gメール）

の両方に送って下さい。

余裕をもって早めの送付を、よろしくお願いします。

2、山行計画（3月～4月） 巻末に掲載

3、教育研修

【机上研修】

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
3月8日	新人	定例集会	新人オリエンテーション（入会案内、登山マナー団体行動、当会の会則、山行規定の説明）	齊田・秋山・千葉	
3月8日	全員	定例集会	新人自己紹介、各部会の紹介	総務部	
4月7日	新人	定例集会	山ウェア・装備（無雪期）常識と最新情報	小山	
4月7日	全員	定例集会	県連研修の伝達（古賀志山のロープワーク、遭難対策交流会の内容について）	鈴木忠 白崎	

【実技研修】

日程	山名	対象者	研修内容	担当講師
3月	三畳山	参加者	早春の花々、カタクリ群生等を楽しむ	大平
4月	筑波山	参加者	山の歩き方	土田・千葉

4、山行報告

山名	参加者数		山行NO 1395	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
1/31（土） 船塚山	9		1395	飯塚	大賀	無し	

2/5-6(木一金) 岩戸山・玄岳	8		1396	高橋芳	矢野朝	無し	
2/8(日) 陣馬山～高尾山							降雪の為中止
2/13-14(金土) 茶臼山～縞枯山	6		1397	郷田	北角	Lが装備外し後、先に行って貰ったメンバー達と違う道を進み、一時見失ってしまった。 2/18 ヒヤリハット報告書提出済	
2/20(金) 守門岳							大雪の為中止
2/11(水) どんぐり散歩 27							雨天の為中止

5. 新人歓迎山行

新人歓迎山行について

2月15日現在の申込者41名、今後、青年の家と打ち合わせ、再度下見をする予定

6. 行事山行について

- ・30周年記念山行

日程は2026年9月26～27日 日光周辺の山に決定

- ・公開登山

北角さん、小山さん、秋山さん、藤崎さん、矢野貞さんで日時、場所を決めていく予定

- ・忘年山行

2026年12月第一日曜日

担当：小山、飯塚を中心に検討していく

(リーダー) 外崎 高橋芳 夫島 武内 千葉 矢野貞 佐藤健 本田 矢野裕 村越 大平 北田 石塚 小林安
田嶋 佐藤清 森岡 松下 白崎 土田 小山 中村育 小島洋 小野 大賀 小島徹 飯塚 秋山
富井 鈴木忠 藤家 北川 矢野朝 吉川 齊田 新谷 室崎 北角 一氏

お知らせ 装備部より

出番のありません 会の装備品をお譲りいたします。

シェラフ(寝袋) 2個 寝袋の中面の素材は化学繊維です。

収納サイズが大きくなりがちですのでキャンプや災害用対策にいかがですか？



2月教育研修

「1年を振り返って」

《A班》

- ・新しいことにチャレンジする方が出てきたのがよかった。(雪山、岩山など)
- ・白馬に行けてよかったが、下りで大きな岩を飛び越えた時に、以前から不安があった膝が調子悪くなりトイレも苦勞するほどになってしまった。その後、ハイカットの靴がいいということがわかり、履いて散歩ができるまでになりよかった。入笠山がすごく楽しかった。
- ・6月の山行は梅雨時で中止も折り込み済みで申し込んだところ、蝶が岳、南八ヶ岳ともいい天気で素晴らしい眺望が見れた。雪の残る穂高が見れてよかった。夏、日光の山で人が出た時の対応について、反省している。
- ・今年は、天気に恵まれて景色も楽しめ、全体によかった。紅葉もたくさん見れた。体調面で、5月末に滝子山で足が痙攣し薬を飲んでも治らないことがあった。8月下旬、体調が悪くなりそれから長く引きずった。年齢を考えて参加したいと思った。
- ・いつもの年の1/3くらいしか山に行けなかった。若い人たちと同じペースで歩けないからと参加を見送ることがあり、年を取って消極的になったと感じる。蔵王のおかまを見れてみんなに喜んでもらったことがよかった。ふるさと、田舎の山をゆっくり登ってみたい。県連のハイキングなどいいところがある。体調を整えてできるだけ参加したい。
- ・坐骨神経痛が出て、毎朝10分ストレッチをするようにしている。疲れて歩けなくなるなどあり、体幹を鍛えようと思う。槍ヶ岳の下りをハイペースで降りたが、その後1週間くらい体に疲れが残った。
- ・アキレス腱の怪我で治るのに半年かかった。山行に参加できなかった間、山に登りたいと思っていた。今年はもっと参加したい。
- ・無理して登ると足が痛くなる。年相応の山に登ろうと思う。多少お金がかかっても山登りできることを大事にしたい。
- ・韓国4泊の登山に参加。岩山を3日連続岩登りで大変だった。疲れが残り体力が落ちたことを実感した。筑波山講習で、ややきついと思ったらそこでペースを落とすことを学んだ。歩き方を研究して長く山歩きができるようにしたい。
- ・山へ行こうという意欲が以前ほどなくなっている。行けば楽しいが、行くまでにやめようかどうしようかと思ったりすることがある。
- ・新人歓迎の担当だったが、コース設定、会場選びが一番大変。普段からそういう場所を気にかけて見つけたりしておくのも大事かと思った。山行にはあまり参加できなかった。来期はもっと参加できたらと思う。

《B班》

- ・山行になかなか参加できない1年だった。そのなかで12月のクリスマス山行に参加。雪山を歩けたことは素晴らしかった。「山はやっばりいいなあ」と感じた。新人教育研修担当となったが、来年度も貢献できるようにしたい。
- ・入会前はほとんど山に登っていなかった。新人教育研修を受けて、「そうだったんだ」理解、納得することがたくさんあった。「山にはなるべくいっぱい行った方がいい」と言われた。去年より今年、今年より来年と、山行の数を増やしていきたい。
- ・燕岳の山行を楽しみにしていたが、残念なことに中止となった。でも12月の入笠山で山小屋体験をすることができた。雪山を歩けたことも、小屋のご飯もとてもよかった。反省点は例会になかなか出られなかったこと。Zoomでなら参加できることも多いので、ぜひZoomで参加できる体制にしてほしい。
- ・入会后5～6年が経過。初めて怪我をして、2ヶ月の間山に行けなかった。受診の際、医師から「あなたは治る」と言われた。その理由は常から山に行き、体を動かしていること。「体を動かす習慣のある人は、安静期間を経てトレーニングを始めると大丈夫」と。休業期間はあったが、山行回数自体は約50回と多かった。

- 印象に残ったのは黒部（室堂）のテント泊。とても楽しかった。体調管理に気をつけて続けたい。
- ・会の若い人たちを見ると、山が好きで輝いている。私にも輝いている時期があったと思出す。怖い山でも「やってやれ〜」という覚悟で楽しんだ。槍や剣も登った。お金はからないから、若さが欲しいと思う。45歳から登り始め数十年、いまだに登れるのは山の効用だと思う。いつピリオドを打つべきかを考える時もある。
 - ・結構長期間、会を休会として、リフレッシュできた。印象に残るのは、2月に西穂高の丸山に挑戦したこと。しかし体力的に最後の急登が登れず途中撤退。最近はがむしゃらに山頂を目指すことにこだわらず、紅葉や池に映る山など途中を楽しむようになってきた。温泉とその周りの散策なども楽しい。
 - ・12月の入笠山に参加した。私にとっては山小屋初体験で、とても楽しかった。小屋も景色も素晴らしかった。家族の病気、職場でのインフルエンザなどで山に行けないこともあり、山は自分だけでなく、周りの協力あってのことだと痛感した。
 - ・1年を通じて、月3回くらいの割合でコンスタントに山に行けた。県連のロープワーク講習にも参加、会の岩山の研修や雪山にも行けた。経験していないのは沢登り。次はぜひ沢登りに挑戦したい。
 - ・山に行けない1年だった。家族が元気でいてくれないと、山は難しい。今年は例会に出席して、会のみなさんと会えるのが楽しみだった。今までの山を思い出し、行ける時にいきたいなあ、山はやっぱりいいなあと思う。篠塚さんの希望する沢登りも昔体験したが、子どもにかえて遊ぶ感覚が忘れられない。
 - ・今年一番記憶に残ったのは、熊のこと。特にショッキングだったのは羅臼岳での登山者の死亡事故。これからの登山は変わっていかなくてはいけないのかもしれないと思った。秋に栗駒山に沢登りに行ったが、シャトルバスを待つ間熊の目撃情報のアナウンスがあり、歩いている途中、強烈な熊臭がする箇所があった。
- *この後、ヒルの被害の話などで盛り上がった。外崎さんより来年度の教育研修に動物の被害についての研修が予定されている旨お知らせがあった。

《C班》

- ・昨年は4回アルプスに行った。白馬の雪渓に燕岳、乗鞍岳など、天候に恵まれたこともあって、高山の良さを堪能した。しかし一方、低山歩きの良さも再認識した。参加したメンバーといろいろなことを話ながら歩くのは楽しい経験だった。
- ・自分がリーダーとして箱根越えを計画したが、宿泊所の手配で思わぬハプニングに遭遇した。予定していた宿が廃業していたものの、認知症の主人は電話をとって予約を受付けてしまうためだった。結局、娘さんに他の宿を紹介してもらって事なきを得たが、山行では雨が気になって仕方がなかった。定例山行はほぼ月に1回のペースで参加した。冬の北八ヶ岳では、本当に素晴らしい雪景色を堪能し、参加して良かったと思う。
- ・体力的に色々あって、昔の山仲間とともに入笠山くらいしか行っていない。あとはハイキングくらい。体調はあまり良くないので、軽い山に行けたらと考えている。
- ・1年間やり過ぎなくらい、いろんな山に登った。一昨年の北アルプス縦走がきっかけだと思うが、山が面白くてしょうがない状態だ。とは言え、1年ごとに体力の維持が難しくなっていることを実感している。
- ・箱根峠越えが印象的な山行で、ラストの道路歩きではへろへろになった。南八ヶ岳や槍ヶ岳に個人山行で行ったことも印象深い。遠目では「あんなところ登れるの?」と思ったが、近づくと緊張はしたものの意外と登れてしまった。でも、夏は暑さがすごかった。クマも心配。
- ・昨年は、個人的に珍しい話を見に行こうというテーマを設定していた。なので、昔登った槍ヶ岳だけでなく、ハイキングや自然観察も含めて、パラエティに富んだ山行を楽しめた。残念だったのは、1つ事故があったこと。

- いろんな山に登ったが、針ノ木岳でクマに遭遇したことが印象に残る。数メートルほどの至近距離でばったりと出会った。こちらはすぐに警戒モードに入ったが、クマは人に驚く様子も警戒する様子もなく、人慣れしていた。奥大日岳の山行で、丸1日テントに閉じ込められたのもいい経験だった。一日中雨が降り続き、テントの周囲に排水のための溝まで掘った。こんなこと、40年振りのことだった。
- 会山行として厳冬期の赤岳に登ったのは10年以上ぶりのことだろうか。確かに達成感があったものの、すでにずいぶんと前に登ったような感覚しかない。次のレベルの挑戦は、若い人たちに譲りたい。再訪した北秋田の桃洞沢・赤水沢では、ブナ林の初々しい新緑に迎えられた。帰りに立ち寄った野生鳥獣センターの館長さんが「今年は山でクマの目撃情報は一件もない。目撃情報はみんな街の近くばかりだ」と言っていたのが印象深い。「北秋田でクマ被害」のニュースで報じられるようになったのは、そのしばらく後のことだった。

《D班》

- 岳人祭が楽しかった。
- 冬山（飯縄山）にチャレンジしたら大変だった。再度挑戦したい。
- 美ヶ原や上高地に行き、標高が高いと爽やかだと思った。夏にまた行きたい。
- 2年目だが昨年よりも沢山登れた
- 今年度はあまり参加できなかった。
- 県連のハイクに参加した。
- 八ヶ岳（1泊）できた。
- 蝶が岳に行って良かった
- できるだけ数多く毎週行っていたが12月に腰を痛め、その後に行った鋸山ではこんなに体力が下がるのかと驚いた。今後も登り続けたい。
- 骨折し仲間に助けられた。ありがたさを感じた。
- 上高地では指を切った。お正月の手賀沼ウォーキングは楽しかった。
- あまり参加できなかった。

行事予定と山行計画

1. 行事予定 (令和8年3月～令和8年5月)

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	3月	8 (日)	新人オリエンテーション 新リーダー研修	アビスタ(第5学習室)	11:00～12:00
			総会 + 第一回定例集会	〃 (ミニホール) 15時～は☆	13:30～17:00
		17 (火)	運営委員会+山行部会	市民プラザ ☆	19:00～20:50
	4月	7 (火)	定例集会	我孫子北近隣センタ ー並木本館 ☆	19:00～20:50
		21 (火)	運営委員会+山行部会	市民プラザ	19:00～20:50
	5月	5 (火)	定例集会	未定	19:00～20:50
19 (火)		運営委員会+山行部会	市民プラザ	19:00～20:50	
県連	3月	1 (日)	総会	千葉市文化センター	13:30～17:00
		19 (木)	理事会	zoom	19:00～21:00

☆は「やまなみの会」で申し込み

2. 山行計画 (3月～4月)

日 程	分	山 名	山 域	L/企画者	G	備考(目的)
3/25 (水)	仮定	三髷山 (みかもやま)	北関東	大平	1A	早春の花々、カタクリ群生等を楽しむ
3/28 (土)	仮定	大山三峰山	丹沢	田嶋	2B	不動尻でミツマタを楽しむ
4/5 (日)	仮定	筑波山	筑波	千葉/土田	1A	新規会員を囲んで歓迎 【募集済み】
4/11(土)	仮定	大山	丹沢	松下	1A	大山詣で
4月下旬	仮定	丸山	奥武蔵・秩父	村越	2A	山頂からの展望を楽しむ
4月下旬	仮定	高尾山	奥多摩	大賀	1A	早春の高尾山を歩く
4月下旬	仮定	大小山	栃木	高橋	1A	低山といえども侮るなかれ
4月下～5月	仮定	高川山	大月	小林/倉本	1A	新緑と富士山を楽しむ
5/15-16 (金-土)	仮定	長者ヶ岳	富士周辺	小山	1A	テント山行を楽しもう 【募集済み】

3. 山行報告書の提出先 : gaku.abi01@gmail.com (会報部メールアドレス)